

事務事業評価シート(平成23年度事務事業評価)

事業の概要

事務事業名	留萌管内町村選挙管理委員会連合会負担金				
主管課名	選挙管理委員会	事業主体	他	事業種別	補助
目的	対象 (誰、何を)	選挙管理委員会			
	意図	選挙事務の研鑽と向上を図り、もって町村選挙管理委員会の強化充実を期することを目的としている。			
事業内容	平成22年度	選挙事務の連絡調整、選挙関係法令の研究及び研修、選挙制度の改善に必要な調査研究、会員の表彰に関する事項等			

事業費の推移(単位:千円)

年度	総事業費	財 源 内 訳			
		国・道支出金	地方債	その他特財	一般財源
平成21年度	39				39
平成22年度	39				39

事務事業を評価する実績(ものさし)

年度	活 動 実 績		目 的 達 成 度	
平成21年度	総会・研修会	1回	総会・研修会等開催率	100%
平成22年度	総会・研修会	1回	総会・研修会等開催率	100%

評価(チェック)【評点区分】4 適切 3 概ね適切 2 改善の余地がある 1 不適切

チ ェ ッ ク 項 目		評 点
妥当性	町民や社会の要求に合致しているか 上位施策を達成するために必要な事務事業か【目的妥当性の度合】 行政が関与しなければならない事務事業か【公共性・公益性の度合】	4
有効性	目的達成度から見て、目標の達成度はどの程度か【達成度合】 目的を達成するための手段(実施方法)は有効か【手段有効度合】	3
効率性	投入した予算や人員に見合った効果が得られているか【費用対効果の度合】 効率的な方法で実施しているか【同じ経費でもっと効率的な方法はないか】	3
公平性	受益者負担は適正か 当該事業による利益が、特定の個人や団体に偏っていないか	3

評価結果(行政評価委員会)

総合判定	今後の方向性・意見等
現状継続	選挙事務の研鑽と向上及び選挙管理委員会の強化充実を図ることを目的としているものであり、公正な選挙事務の執行上、管内の町村における選挙事務及び制度などの研修等は継続必要

事務事業評価シート(平成23年度事務事業評価)

事業の概要

事務事業名	参議院議員通常選挙				
主管課名	選挙管理委員会	事業主体	他	事業種別	補助
目的	対象 (誰、何を)	参議院通常選挙			
	意図	参議院通常選挙執行のため			
事業内容	平成22年度	参議院通常選挙執行のため(報酬515千円、職員手当4,315千円、賃金406千円、旅費371千円、看板作成外消耗品費406千円、郵送料外469千円、ポスター掲示場設置・撤去委託料714千円、複合機使用料87千円、計数機購入費435千円)			

事業費の推移(単位:千円)

年度	総事業費	財 源 内 訳			
		国・道支出金	地方債	その他特財	一般財源
平成21年度	0	0			
平成22年度	7,819	7,819			

事務事業を評価する実績(ものさし)

年度	活動実績	目的達成度
平成21年度		
平成22年度		

評価(チェック)【評点区分】4 適切 3 概ね適切 2 改善の余地がある 1 不適切

チェック項目		評点
妥当性	町民や社会の要求に合致しているか 上位施策を達成するために必要な事務事業か【目的妥当性の度合】 行政が関与しなければならない事務事業か【公共性・公益性の度合】	4
有効性	目的達成度から見て、目標の達成度はどの程度か【達成度合】 目的を達成するための手段(実施方法)は有効か【手段有効度合】	4
効率性	投入した予算や人員に見合った効果が得られているか【費用対効果の度合】 効率的な方法で実施しているか【同じ経費でもっと効率的な方法はないか】	3
公平性	受益者負担は適正か 当該事業による利益が、特定の個人や団体に偏っていないか	4

評価結果(行政評価委員会)

総合判定	今後の方向性・意見等
現状継続	国政選挙であり継続

事務事業評価シート(平成23年度事務事業評価)

事業の概要

事務事業名	羽幌町長選挙				
主管課名	選挙管理委員会	事業主体	町	事業種別	直営
目的	対象 (誰、何を)	羽幌町長選挙			
	意図	羽幌町長選挙執行のため			
事業内容	平成22年度	羽幌町長選挙執行のため(報酬479千円、職員手当1,580千円、賃金188千円、旅費498千円、看板作成外364千円、郵送料外601千円、ポスター掲示場設置撤去委託料377千円、タクシー利用料5千円)			

事業費の推移(単位:千円)

年度	総事業費	財 源 内 訳			
		国・道支出金	地方債	その他特財	一般財源
平成21年度	0				0
平成22年度	4,092				4,092

事務事業を評価する実績(ものさし)

年度	活動実績	目的達成度
平成21年度		
平成22年度		

評価(チェック)【評点区分】4 適切 3 概ね適切 2 改善の余地がある 1 不適切

チェック項目		評点
妥当性	町民や社会の要求に合致しているか 上位施策を達成するために必要な事務事業か【目的妥当性の度合】 行政が関与しなければならない事務事業か【公共性・公益性の度合】	4
有効性	目的達成度から見て、目標の達成度はどの程度か【達成度合】 目的を達成するための手段(実施方法)は有効か【手段有効度合】	4
効率性	投入した予算や人員に見合った効果が得られているか【費用対効果の度合】 効率的な方法で実施しているか【同じ経費でもっと効率的な方法はないか】	3
公平性	受益者負担は適正か 当該事業による利益が、特定の個人や団体に偏っていないか	4

評価結果(行政評価委員会)

総合判定	今後の方向性・意見等
現状継続	選挙事務のため継続要する

事務事業評価シート(平成23年度事務事業評価)

事業の概要

事務事業名	北海道知事選挙・北海道議会議員選挙(平成22年度該当)				
主管課名	選挙管理委員会	事業主体	他	事業種別	補助
目的	対象 (誰、何を)	北海道知事選挙・北海道議会議員選挙			
	意図	北海道知事選挙・北海道議会議員選挙執行のため			
事業内容	平成22年度	北海道知事選挙・北海道議会議員選挙執行のため(報酬35千円、職員手当1,109千円、賃金193千円、旅費11千円、看板作成外568千円、郵便料外349千円、ポスター掲示場設置外委託料976千円、複合機使用料59千円)			

事業費の推移(単位:千円)

年度	総事業費	財 源 内 訳			
		国・道支出金	地方債	その他特財	一般財源
平成21年度	0	0			0
平成22年度	3,300	3,300			0

事務事業を評価する実績(ものさし)

年度	活動実績	目的達成度
平成21年度		
平成22年度		

評価(チェック)【評点区分】4 適切 3 概ね適切 2 改善の余地がある 1 不適切

チェック項目		評点
妥当性	町民や社会の要求に合致しているか 上位施策を達成するために必要な事務事業か【目的妥当性の度合】 行政が関与しなければならない事務事業か【公共性・公益性の度合】	4
有効性	目的達成度から見て、目標の達成度はどの程度か【達成度合】 目的を達成するための手段(実施方法)は有効か【手段有効度合】	4
効率性	投入した予算や人員に見合った効果が得られているか【費用対効果の度合】 効率的な方法で実施しているか【同じ経費でもっと効率的な方法はないか】	3
公平性	受益者負担は適正か 当該事業による利益が、特定の個人や団体に偏っていないか	4

評価結果(行政評価委員会)

総合判定	今後の方向性・意見等
現状継続	道選挙であり継続